



貝塚市議会だより



発行部数： 31,000部 発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 泉中1丁目17番1号 電話(433)7311
印刷単価： 7.88円 ホームページ <https://www.city.kaizuka.lg.jp/shigikai/> メール gikai@city.kaizuka.lg.jp

3月定例会 市立子育て支援センター条例の一部改正の件など可決

令和7年第1回(3月)定例会は、2月21日から3月26日までの34日間の会期で開催しました。

全会一致で可決・承認した案件

条 例	案 件	概 要
予 算	手数料条例の一部改正の件	タンクの水張検査及び水圧検査に係る手数料について、危険物の製造所等の設置許可に係る検査手数料に準じて区分の見直しを行うための改正。
	市立子育て支援センター条例の一部改正の件	市立子育て支援センターの移転に伴い、その位置を変更するための改正。 ○位置の変更(現行)名越108番地→三ツ松2229番地2
	幼児教室条例の一部改正の件	幼児教室の移転に伴い、その位置を変更するほか、児童発達支援を利用する者に対し、給食を実施するための改正。 ○位置の変更(現行)名越108番地→三ツ松2206番地2
	水道事業給水条例の一部を改正する条例の一部改正の件	建設業法施行令の改正に伴う引用部分の条番号のずれの修正を行うための改正。 ○施行日 公布の日
	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正の件	法改正に伴い、超過勤務の制限の見直しを行うほか、国家公務員において講じられる措置に準じて仕事と介護の両立支援制度等の強化を行うための改正。
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正の件	育児・介護休業法等の改正に伴い、条項番号のずれの修正を行うための改正。
	職員給与条例の一部改正の件	一般職の職員の諸手当の改定を行うほか、失業者の退職手当に係る規定の整備を行うための改正。
	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の一部改正の件	暫定再任用職員等に対し住居手当を支給するほか、法改正に伴う引用部分の項番号のずれの修正を行うための改正。
	一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正の件	消防職員に対し、潜水作業従事手当、緊急消防援助隊出動手当を支給するための改正。
	開発行為等の手続等に関する条例制定の件	良好な都市環境の保全及び形成を図ることを目的として、市の区域内において開発行為等を行う場合における手続等を定めるため、条例を制定。
	都市公園条例の一部改正の件	法律施行令が改正されることに伴い、条番号のずれの修正を行うための改正。
	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の件	上下水道事業経営審議会を設置するとともに、同審議会の委員報酬を日額8,000円に定めるための改正。
	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び病院事業の設置等に関する条例の一部改正の件	地方自治法が改正されることに伴い、条番号のずれの修正を行うための改正。
	下水道条例の一部改正の件	下水道法施行令の改正等に伴い、所要の文言整理を行うための改正。
	病院事業の設置等に関する条例の一部改正の件	病院の診療科目として、新たに「循環器内科」及び「腫瘍内科」を追加するとともに、現行の「放射線科」を「放射線診断科」及び「放射線治療科」に再編するための改正。
	企業職員等の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正の件	令和6年8月8日付で国家公務員の給与について人事院勧告が行われたことに伴い、これに準じて本市の企業職員等に係る諸手当の整備を行うための改正。
	処分報告 令和6年度一般会計補正予算(第10号)の件	物価高騰対策給付金事業のため、4億660万9千円を追加することについて、1月9日付けで専決処分を行ったものの報告。
	令和6年度一般会計補正予算(第11号)の件	すくすく子ども館施設管理事業、地域ポイントプレミアム事業負担金などのため、8億8,485万3千円を追加する補正。
そ の 他	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)の件	居宅介護サービス給付費などのため、3億6,360万円を追加する補正。
	令和6年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)の件	歳入において、一般会計繰入金の前年度事務費精算に伴い、事務費繰入金を追加する一方、後期高齢者医療保険料を同額減額する補正。
	令和6年度水道事業会計補正予算(第2号)の件	畑村木積線送配水管布設替工事などによる補正。
	令和6年度下水道事業会計補正予算(第3号)の件	官民連携手法を用いた公共施設等のLED照明調達事業の債務負担行為を廃止。
	令和6年度病院事業会計補正予算(第4号)の件	官民連携手法を用いた公共施設等のLED照明調達事業の債務負担行為を廃止。
	令和6年度一般会計補正予算(第12号)の件	広域連携による市町村事務の共同実施モデル構築事業委託料などのため、4,371万7千円を追加する補正。
	令和7年度一般会計補正予算(第1号)の件	地域経済循環創造事業補助金の減額などによる補正。
	債権の放棄について議決を求める件	放棄する債権は、市営住宅使用料等186件1,963,500円、水道料金95件121,549円、市立貝塚病院診療費個人負担分9件54,990円。
	市道の路線を認定する件	道路幅幅により新たに麻生中27号線を認定。住宅開発により築造され、帰属を受けた水間18号線、沢43号線を認定。
	住居表示を実施する件	堤、橋本、地藏堂、石才及び澤の各区域の一部を街区方式により住居表示を実施するもの。

※令和7年度各会計予算に関することは、4ページに記載しています。



二色の浜での潮干狩り

請 願<抜粋>

市内の各祭礼運営委員長から次の請願が提出され、全会一致でこれを採択し、市長へこれを送付し、その処理の経過及び結果の報告を請求しました。

◎祭礼助成金の増額に関する請願(抜粋)

貝塚市内では祭礼文化伝承として、ふとん太鼓やだんじり祭りを4地区にて開催しています。近年、祭礼の運営に必要な経費が増加しており、コスト削減を図りながら運営していますが、現状を維持することが困難な状況になっています。特に費用の増額が著しいのが交通規制や観客のための警備費用です。

現在の貝塚市祭礼運営費助成金交付要綱の助成対象経費に「交通対策として主要道路への警備配置に関する経費」を追加するとともに、助成金額を1地区当たり100万円とし、4地区合計で400万円の助成金をお願いいたします。

意見書<抜粋>

3月26日の本会議で次の意見書を可決し、関係機関に送付しました。

◎若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書

被選挙権年齢を満18歳以上に引き上げるとともに、若者の政治参画を促進するため、立候補時の年齢に応じた供託金の見直しや地方議会議員の報酬のあり方、さらには、若者団体の活動継続に必要な支援のあり方等について、抜本的な改革を行うことを要請する。

(提出先)内閣総理大臣、総務大臣、衆・参両議院議長

◎選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

夫婦同姓を義務付ける民法第750条を速やかに改正し、選択的夫婦別姓制度を導入するよう強く要請する。

(提出先)内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、男女共同参画担当大臣、衆・参両議院議長

代表質問

令和7年度市政運営方針等に対して、各会派代表の4名の議員が代表質問を行いましたので、その一部を要約し、お知らせします。

わかりやすい議会運営のため、一問一答式で質問できるようにしました。



《自由市民》 出原 秀昭

地域まちづくり協議会の設置について



【問】市は、市政運営方針に基づき予算や人的配置をし、それに基づき職員が施策を全うします。二元代表制のもとで対等な立場から質問しますので、明確な答弁をいただきたいと同時に、批判だけではなく、市政運営方針の中でどのようにノウハウを生かしていくのかということ提案型で質問させていただきますので、するかしないかお答えいただければと思います。

市長選挙の公約にまちづくりに関することが書かれており、それを市政運営方針に落とし込んでいます。市長はどのようなまちづくりを考えているのかお伺いします。

【答】令和7年度の市政運営方針に記載のとおりです。また、公約として選挙公報に掲載した項目については、順調に進捗していると捉えています。

【問】まちづくりの基本は、市民であり、市民協働、市民の自治参加が重要だと考えます。トップダウン型ではなく、NPOを含めた小学校区の地域まちづくり協議会を立ち上げて、既にある校区福祉委員会を巻き込んで進めていくべきだと考えています。その中で雇用も含め、ある程度の予算配分をして、校区単位のコミュニティをつくるべく条例

市立貝塚病院の経営状況について

【問】本市は直営で市立貝塚病院を運営し、市長が開設者となつていますが、今後の経営方針を含めて、存続のあり方をお伺いします。

【答】大阪府医療計画等で示された地域の中核的医療を担う基幹病院としての役割を果たすための最適な形態を判断を持たずに選択すべきと考えています。経営的には非常に厳しい状況ですが、経営強化プランの主たる目標である経営収支黒字化を計画期間内に達成できるよう、引き続き収益増加と費用削減に取り組んでまいります。

【問】市長の公約に、市立貝塚病院、水道等のインフラサービスなどよいものは維持し、さらに充実を図るとあります。市立貝塚病院は、存続ということでしょうか。

【答】何度でも申し上げますが、

化して進めるべきだと考えますが、いかがですか。

【答】市の方針を立てる中で、市民の皆様との危機感の共有、そして施策を一緒に進めていただくために、対話、意見交換が大事だと考え、策定プロセスにおいて市民の皆様への説明会、意見交換等を行ないながら進めているところです。

【問】私が聞いているのは、町会・自治会や校区福祉委員会などを巻き込みながら、新しい公共の担い手として小学校区を単位とする地域まちづくり協議会をつくってほしいということですが、いかがですか。

【答】施策を実行する上で行政だけで完結するとは限りません。公民連携や広域連携など、いろんなステークホルダーと一緒に、その施策を実行していくということです。

その他の質問

- | | |
|------------------|---------------------|
| ○ふるさと納税について | ○主要駅関連について |
| ○都市計画道路泉州山手線について | ○地域公共交通について |
| ○自然循環型GX事業について | ○水間公園について |
| ○町会・自治会活動について | ○上下水道事業について |
| ○職員人事・人材確保について | ○消防本部について |
| ○地域包括ケアシステムについて | ○大阪・関西万博（子ども参加）について |

《新政クラブ》 南野 敬介

貝塚市人権擁護に関する条例について



【問】人権課題が多様化する時代に、30年前に制定された「貝塚市人権擁護に関する条例」を現在の課題に対応した内容に改正する必要があると考えますが、いかがですか。

【答】これまで様々な人権問題解決に取り組んでまいりましたが、昨今のLGBTQ、インターネット上の人権侵害など、複雑・多様化する人権課題に対し、具体的な施策を進めるために「第2次人権行政基本方針」を策定しました。

現在のところ、人権課題を解決するための手段である条例が直近で、その追跡の意味も

インターネット上の誹謗中傷等書き込み禁止条例の制定について

【問】法改正によりSNSをはじめとするインターネット上における差別・人権侵害の解消、被害を受けた方への救済支援の道筋が少しずつ広がってきていると感じています。また、法改正に対する見解及び市民への周知方法をお示しください。

【答】本市では、差別事象の動画や書き込みを確認した場合、速やかに大阪府へ報告を行い、大阪法務局並びに、SNSの運営事業者等に削除要請を行っています。今後も、大阪府と一層連携を図りながら、広報紙やホームページなどで市民に情報発信を行い、セミナーの開催などによりインターネットリテラシーの向上に取り組んでまいります。

【問】人の命を奪う、奪いかねない「表現の自由」はないと考えています。「インターネット上の誹謗中傷等書き込み禁止条例」を制定すべきと

【答】インターネット上の誹謗中傷等の対策を講じていくことが重要です。対策を講じていくために必要な条件整備として条例がいいのか、宣言が

その他の質問

- | | |
|-------------------------|------------------------------------|
| ○姉妹都市、友好都市の取組について | ○成年後見人制度について |
| ○せんごくの杜跡地について | ○子どもの権利条例の制定について |
| ○公務内で職員個人が訴えられた時の対応について | ○市営東団地住宅の住宅再編・整備計画について |
| ○避難所の考え方について | ○オンデマンド交通・路線バス運行について |
| ○三館等施設統合について | ○学校の教職員の働き方改革について |
| ○本人通知制度について | ○2025年日本国際博覧会の小・中学生の学校行事としての見学について |
| ○犯罪被害者等支援条例の制定について | ○デジタル教科書について |
| ○地球温暖化対策について | |

ありますので、その期間なども含め人権擁護審議会に諮った上で、意識調査を実施していきたいと思っています。

【問】人権行政を推進するため、人権擁護審議会を積極的に活用すべきと考えます。人権課題は、日常的に行政を進めたいと必ずあると思いますので、人権擁護審議会を日常的に開催すべきと考えますが、いかがですか。

【答】意識調査の実施や条例の改正に関しては現在精査中で、その中身が固まりましたら、審議会にかける方向で進めています。人権行政の推進については、市もしっかりと進めていきたいと思っていますので、適宜開催ということが、毎年の開催につながることもあると考えています。

いいのか、その他の方法がいいのか、そこは手段ですので適切な手段を選択していくべきと考えています。

- 観光施策
- 子どもの
- こども食
ネットワ
- 次世代教
- 図書館の
の多様化
- 終活支援
- 南海貝塚
て

令和7年度当初予算 総額約814億円(前年度比6.2%増) 予算特別委員会で審査

令和7年度一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計・病院事業会計の各会計予算は、3月13日・14日・17日の3日間にわたり開会した予算特別委員会で慎重に審査し、以下の意見を付けてすべて原案どおり可決しました。

委員会に出された主な質疑と意見

樽谷委員(大阪維新の会議員団)

【問】飼い主がいらない猫不妊去勢手術費補助事業について、クラウドファンディングを利用し実施するためには、周知が必要では？

【答】実施する場合は、SNSなどを活用し、効果的な周知・啓発に努めます。

【意見】飼い主がいらない猫不妊去勢手術費補助事業について、「動物との共生」という観点からもクラウドファンディングの活用によるさらなる拡充と、市民ボランティアが安心して活動できる体制づくり、地域猫活動への市民の認知を深める周知啓発を一層進められたい。

堺谷委員(公明党議員団)

【問】ごみ出し支援対象者の条件を緩和しては？

【答】対象者の条件から外れている場合でも現地調査等を行い柔軟に対応しており、すぐに条件を緩和する予定はありませんが、関係者の意見を聞いた上で必要であれば検討したいと思います。

【意見】塵芥収集事業について、ごみ出し支援対象者の条件を緩和されたい。

堺谷委員(公明党議員団)

【問】授業中に地震があったときは、座布団や教科書を頭を保護し避難することだが、手がふさがった状態での移動は危険なので、防災頭巾を用意すべきでは？

【答】現時点で用意する予定はありませんが研究したいと思います。

【意見】災害時の避難における安全対策について、児童生徒等に防災頭巾を導入されたい。

田畑委員(自由市民)

【問】戦没者・戦災死者追悼式は、これまで忠霊塔で開催しているが、耐震性の問題があるので別の場所で開催すべきでは？

【答】今年から忠霊塔の危険な区域は立入禁止としています。遺族会は、忠霊塔の立入禁止区域外で実施したいとの意向があるので、実施可能か検討を行っています。

【意見】市が補助金を交付し、遺族会の主催で開催されている戦没者・戦災死者追悼式について、市の主催で開催されたい。

阪口芳弘副委員長(新政クラブ)

【問】祭礼の観客対策のトイレやゴミ箱の設置費用、警備費用などが値上がりし、町会や関係者の負担が増えている。祭礼の参加者が減り、運営できなくなる可能性があるため、近隣市に比べて少ない祭礼に関する助成金を増額すべきではないか？

【答】祭礼を守るための公的財源をどのように活用し、制度設計を行うか検討します。

【意見】観光活性化事業について、祭礼観客対策費の増額を図るとともに、にぎわいのあるまちづくり、地域で子どもを育てる環境づくり、祭礼文化の維持・発展のため、祭礼団体への助成金の新設を図られたい。

予算特別委員会委員

委員長	前園 隆博	(公明党議員団)
副委員長	阪口 芳弘	(新政クラブ)
委員	阪口 勇	
〃	八野 裕嗣	(大阪維新の会議員団)
〃	堺谷 裕	(公明党議員団)
〃	田畑 庄司	(自由市民)
〃	中川 剛	(大阪維新の会議員団)
〃	樽谷 庄道	(大阪維新の会議員団)

八野委員(大阪維新の会議員団)

【問】学童保育の申込条件が、保護者が概ね15時半まで就労していることとなっており、近隣市より厳しくなっている。それでも待機児童が出ている現状をどう考えるのか？

【答】就労支援という観点で、対象者を限定していますが、今後研究します。

【意見】学童保育について、低学年の待機児童を早急に解消し、抜本的な対策を講じられたい。

中川委員(大阪維新の会議員団)

【問】少子高齢化などにより利用されていない公園は統廃合し、利用頻度の高い公園の遊具を充実するといったことを計画的に進めるべきでは？

【答】既存公園の再整備にあたっては、計画段階から地域住民の参画により進めていき、市民にとって使いやすい公園づくりに努めます。

【意見】公園等の維持管理について、再整備を計画的に進めていくため、パークマネジメント計画の策定を進められたい。

～傍聴しませんか～

会議当日、受付で氏名、住所を記入していただくだけで傍聴できます。また、議場には、小さなお子さま連れのかたが気兼ねなく傍聴できる親子傍聴席もあります。

【受付場所】

本会議…傍聴席入口
(山側エレベーターで6階へ)
委員会…議会事務局
(海側エレベーターで6階へ)

また、本会議、委員会のライブ配信をスマートフォン等でご覧いただけます。会議の日にQRコードを読み取ってください。



第2回(6月)定例会の予定

日程	会議	傍聴場所
6月6日(金)	議会運営委員会	協議会室
6月18日(水)	本会議(提案説明・一般質問)	議場
6月19日(木)	本会議(予備日)	議場
6月20日(金)	厚生文教常任委員会	協議会室
6月23日(月)	総務産業常任委員会	協議会室
6月24日(火)	議会運営委員会	協議会室
6月27日(金)	議会運営委員会	協議会室
6月30日(月)	本会議(委員長報告・採決)	議場

現場視察

2月27日に総務産業常任委員会主催で消防本部が新たに購入した災害対応特殊救急自動車の視察を行いました。



AEDを使った救命講習

3月24日に緊急事態に備えてAEDを使った救命講習を受けました。



他市からの行政視察の受け入れ状況

来訪日	自治体名	人数	視察内容
1月17日	愛媛県中予市 議会議長会(東温市、伊予市、松山市)	6名	広域連携「公共施設マネジメント」
1月30日	東京都昭島市	3名	リアル宝探しイベント「つげさん調査団」

環境問題対策特別委員会 活動報告

1月27日に委員会を開催し、貝塚の環境(水質状況)について、担当部局から報告を受けた後、今年度の委員会の運営方法について協議しました。

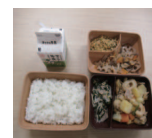
災害対策特別委員会 活動報告

1月29日に防災に関する調査・研究のため関西空港海上保安航空基地と空港消防の視察を行いました。



中学校給食試食会

1月17日に中学校給食の試食会を行いました。当日のメニューについて、管理栄養士から説明を受け、質疑を行いました。



開会時間は、いずれも午前10時です。